

## 長野日報掲載のお知らせ

平成 24 年 11 月 10 日付長野日報に、11 月 8 日に発表しましたアイゼットの新品「リ・ライト オメガ」の発表会及び製品に関するの記事が掲載されましたのでご案内致します。



「リ・ライト・オメガ」を発表する林邦男  
社長（東京都中央区の内田洋行本社ビル）

名称は「究極」や「最終的」の意味を含めて、「オメガ」を採用した。  
リ・ライト・オメガは反射率94%の高性能反射板に直接、LEDモジュールを装

照明器具メーカーのアイゼット（南箕輪村田畑）は発光ダイオード（LED）を採用した照明事業に初参入し、反射板とLEDを一体化させた業界初のLED照明器具「リ・ライトΩ（オメガ）」を開発した。既存の40ワット灯式照明器具に比べ、反射板の効果で62%の省エネを実現した。事業を提携する内田洋行本社（東京都中央区）で8日、発表会を開いた。企業やスーパーマーケットなどの節電対策にも活用してほしいとアピールした。（川合弘）

## アイゼット 新型LED照明開発 反射板効果で62%省エネ

消費電力は、従来の一般的な40ワット灯式照明器具が86ワットに対し、リ・ライト・オメガは32ワットまで削減。「照明業界ではトップクラスの省エネ率を誇る」という。LEDは熱による短寿命化が懸念され

た。が、反射板との一体化により反射板全体で効率よく放熱することで長寿命への信頼性をアップさせた。光源と器具の一体化で照明ランプが落下する心配もなくなった。国内大手と外資・中堅メーカーの間で繰り広げられている「口金規格問題からも開放された画期的な構造」としている。

器具の厚さは50ミリの薄型。横幅も従来の「逆富士型」の蛍光器具より大きめの設計で、取り換え工事の際に出る既存器具の器具跡を隠すことができる。発光面の幅は従来の蛍光管の約2倍、60センチあり、「明るさ感」を大幅にアップするという。

林邦男社長は「リ・ライト・オメガは光の有効活用の集大成という思いを込めた。明るさはそのまま消費電力を半分以上削減する。我慢せず、無理なく省エネしてほしい。今後はバリエーションを広げ進化した」と語った。初年度の販売は4万台を見込んでいる。問い合わせは同社（電話0265・71・8822）へ。

本社（長野）〒399-4511 長野県上伊那郡南箕輪村 6201-1  
TEL/0265-71-8822 FAX/0265-71-8800

東京営業所 〒103-0004 東京都中央区東日本橋 2-1-6 東日本橋藤和ビル 2F  
TEL/03-5833-8801 FAX/03-5833-8805

福岡営業所 〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田 1-8-31 榎木ビジネススクエア  
TEL/092-433-8180 FAX/092-433-8182